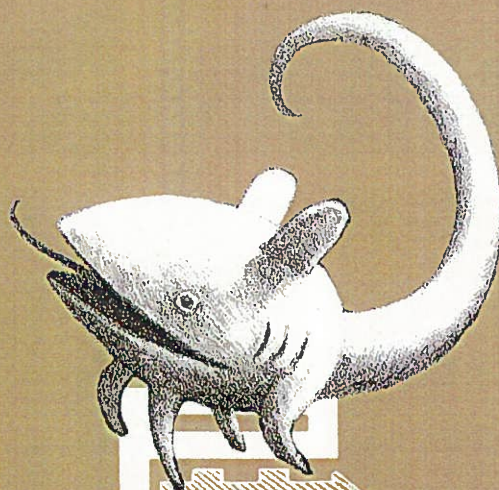


2020 2021
12.12 [土] → 1.31 [日]
北九州市立美術館分館

の

世界展



どこでもない
どこかへ

主催：「シヨーン・タンの世界展」実行委員会（テレQ・北九州市立美術館）
協賛：三洋ペイント
後援：オーストラリア大使館、東アジア文化都市2020北九州実行委員会、
福岡県、北九州市、北九州市教育委員会、九州旅客鉄道、西日本鉄道、
スターフライヤー、筑豊電鉄
協力：株式会社河出書房新社、カンタス航空
企画制作：株式会社求龍堂、株式会社廣清堂

ショーン・タン の世界展

どこでも
ないどこかへ

www.artkarte.art/shauntan/

ショーン・タンは、約5年におよぶ制作期間を経て、2006年に移民をテーマにしたグラフィック・ノベル『アライバル』を発表しました。テキストを使わずに緻密にイメージを組み立ててつくり上げたこの物語は、すぐさま国境を越えて世界中の人々を驚かせました。本展は、タンの全面的な協力のもとに開催される日本初の大規模な個展です。彼が最初に絵と文を手がけた絵本『ロスト・シング』から最新作までの原画と習作のほか、スケッチ、映像作品、変な生き物をかたどった立体作品も含め約130点の作品を展示し、彼がつくる奇妙で懐かしい世界をたっぷりご紹介いたします。会期中、再現アトリエに、タン本人からリアルタイムで届けられるドローイングも増えていく予定です。



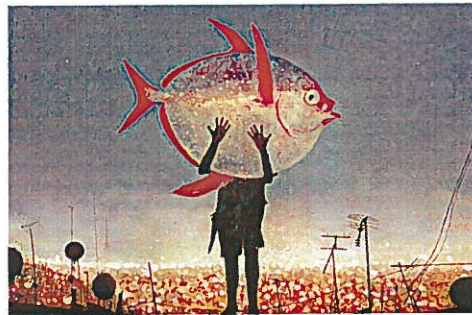
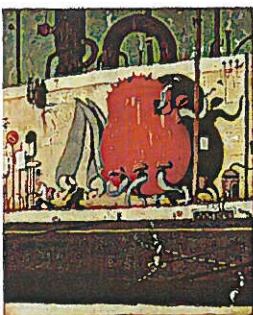
表面、『アライバル』2004～2006年
『エリック』2007年より

1. 『アライバル』より2004～2006年
2. 『ロスト・シング』より1999年
3. いたずらがきをするやつ2011年
4. 『内なる町から来た話』2018年



ショーン・タン Shaun tan

1974年オーストラリア生まれ。幼いころから絵を描くことが得意で、学生時代からSF雑誌で活躍。西オーストラリア大学では美術と英文学を修める。オーストラリア児童図書賞など数々の賞を受賞。2006年に刊行した『アライバル』は現在23の言語で出版されている。イラストレーター、絵本作家として活躍する一方、舞台監督、映画のコンセプト・アーティストとしての活躍の場を拓けている。約9年の歳月をかけて映画化した『ロスト・シング』で2011年にアカデミー賞短編アニメーション賞を受賞。同年、アストリッド・リンドグレン記念文学賞も受賞。



@Shaun tan

主催 「ショーン・タンの世界展」実行委員会（テレQ・北九州市立美術館）
 協賛 三洋ペイント
 後援 オーストラリア大使館、東アジア文化都市2020北九州実行委員会、福岡県、北九州市、北九州市教育委員会、九州旅客鉄道、西日本鉄道、スターフライヤー、筑豊電鉄
 協力 株式会社河出書房新社、カンタス航空
 企画制作 株式会社求龍堂、株式会社廣済堂



北九州市立美術館分館 KITAKYUSHU MUNICIPAL MUSEUM OF ART, RIVERWALK GALLERY

入場料／一般1,100円(1,000円)、高大生800円(700円)、小中生500円(400円)

※()内は前売りおよび20名以上の団体料金。なお障害者手帳を提示の方は無料。
 北九州市在住の65歳以上の方は2割免除(公的機関発行の証明書などの提示が必要)。

会場／北九州市立美術館分館
 北九州市小倉北区室町1丁目1番1号リバーウォーク北九州5階
 TEL:093-562-3215 FAX:093-562-3306

開館時間／午前10時から午後6時(入館は午後5時30分まで)
 休館日／12月29日(火)～1月4日(月)



お問い合わせ
 「ショーン・タンの世界展」事務局 TEL 092-262-0077 (平日10時～18時)
 公式サイト <http://www.artkarte.art/shauntan/>

